

“子ども視点”で、地域と企業のつながりを考える

キッズデザインミーティング in KANSAI

2018年3月2日(金) 17:30開始 (受付17:00~)

グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル 7階 ナレッジサロン

事前登録制
定員 90名

「キッズデザイン宣言」実践の方向を探るため、先進事例やトレンドから、今後求められる製品・サービス開発のヒントをご提供します!

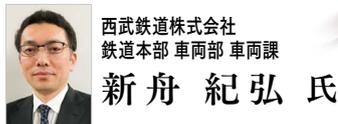
K I D S D E S I G N M E E T I N G 2 0 1 8

キッズデザイン事例紹介

① 西武鉄道「新型通勤車両40000系」の開発



内閣総理大臣賞
(第11回)



第11回キッズデザイン賞内閣総理大臣賞受賞作品「新型通勤車両40000系」の開発ストーリー紹介を通じ、同社の乗客サービスや車両デザインの考え方、交通機関と地域のつながりの中でのキッズデザインの意義を考えます。

② 創造都市の実現に向けた神戸市の取り組み



Photo: Hiroshi Nakamura

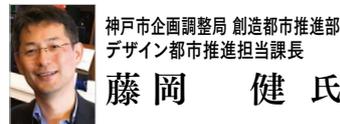


Photo: Yoshiaki Tsutsui AXIS

子どもの創造性を育むための取り組み(デザイン・クリエイティブセンター神戸 <KIITO>での創造教育プログラム「ちびっこうべ」など)の意図等の紹介を通じて、企業に期待する役割など、自治体と企業の協業の可能性を探ります。

「キッズデザイン」とは ~未来は子どものなかにある

キッズデザイン賞審査委員長の立場から見える最新動向や、デザインが子育て支援、人づくり・街づくり、地方創生などにどのように関わることができるのかなど、山口県を活動の拠点としている体験などを踏まえてご紹介します。



キッズデザイン賞審査委員長
インダストリアルデザイナー
株式会社オープンハウス 代表取締役

益田 文和 氏

オープンディスカッション ~キッズデザイン宣言の実践に向けた協業の可能性

登壇者の皆さまにご参加いただき、キッズデザインの視点から地域(自治体)と企業のどのようなつながりが考えられるのか、「キッズデザイン宣言」を実践していくため期待される企業の役割などについて意見交換を行います。

モデレーター
キッズデザイン協議会 理事
株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所 代表取締役社長

高橋 義則 氏

メンバー
新舟 紀弘 氏・藤岡 健 氏・永田 宏和 氏・益田 文和 氏

交流会 (19:30~20:30予定)
会費:2,000円

登壇者の皆さまとともにキッズデザインミーティングでの話題を深めていただき、さまざまな業種の方々との交流を、オープンイノベーションのきっかけとしてぜひご活用ください。

お申込み
方法

参加ご希望の方は、Web ページからお申込みください。(先着順受付・2月28日締切※)

<http://www.sekisuihouse.co.jp/kidsdesign>

※定員に達し次第、受付を締切らせていただきます。



キッズデザインマーク
同日開催

第12回キッズデザイン賞 応募説明会

受賞につながるヒントやポイントをご紹介します！ぜひご参加ください！

大阪会場 3月2日(金) ①14:00~15:00 (受付13:30) ②16:00~17:00 (受付15:30) 定員各30名

グランフロント大阪 北館ナレッジキャピタル7階 ナレッジサロン

本年は3月1日(木)より応募受付を開始します！(5月11日(金)締切) これまでの優秀作品に見る受賞作品の動向や第12回の変更点を含め、応募の概要や応募フォーム記入のポイントなど、くわしくご説明いたします。

東京会場 2月27日(火) 14:00~15:00 (受付13:30) 千代田区立日比谷図書館 日比谷コンベンションホール 定員200名



お申し込み方法

Web フォームまたはメールにてお申し込みください。

WebフォームURL

<http://goo.gl/sGQudd> (Google フォームを使用しています)

メールでのお申込み

sanka@kidsdesign.jp まで、メール件名は「キッズデザイン賞 応募説明会」で、希望会場(大阪①②/東京)、社名、参加者名、参加人数、連絡先メールアドレスをご記入のうえ、お送りください。

※定員に達し次第、受付を締切らせていただきます。



スマートフォン・タブレットからはQRコードでアクセスしてください

会場へのアクセス

ナレッジキャピタル7階ナレッジサロンへは、**JR大阪駅中央北口アトリウム広場**
2階連絡デッキより南館へ入り、北へ進み、アクティブラボ横「北3エレベーター」をご利用ください。

グランフロント大阪 北館への所要時間目安:

- JR「大阪駅」
(中央北口アトリウム広場)より
徒歩約3分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より
徒歩約3分
- 阪急電鉄「梅田駅」より
徒歩約3分



キッズデザイン賞とは

キッズデザインは、次世代を担う子どもたちが、安全かつ、創造性豊かに育ち、子どもを産み育てやすい社会環境づくりに貢献するデザインのこと。その普及のために、優れた取り組みを表彰するのがキッズデザイン賞です。



▲ 受賞作品は、「キッズデザインマーク」を使用できます。

キッズデザイン協議会とキッズデザイン宣言

キッズデザイン協議会は、2006年設立からの諸活動をベースに、子どもたちを取り巻くすべてのもの・ことを子ども視点でとらえ、健やかな成長発達につながる社会環境創出に向け、2017年に「キッズデザイン宣言」を発表しました。現在、数多くの企業・団体・自治体会員や専門家がキッズデザイン宣言の考え方にに基づき、さまざまな活動に取り組んでいます。

会員一覧

●企業 (69社)

アサツー ディ・ケイ
アシックス
安藤ハザマ
イオン
イオンファンタジー
ウッドライフホーム
笑顔デザイン研究所
SCSK
大阪ガス
オージーケーカブト
鹿島建設
学研ホールディングス
感動ハウス
芸術造形研究所
ユープデリ生活協同組合連合会
ココロ
ココネット
児島
コトブキ

コピーアンドアソシエイツ
コンビ
西部ガス
清水建設
ジャクエツ
ズームティー
住友林業
積水化学工業
積水化成成品工業
積水ハウス
セコム
タイガー魔法瓶
大賀建設
丹青社
テクノメディア
電通
東急建設
東京ガス
トータルメディア開発研究所
TOTO

凸版印刷
トリビュート
ナプテスコ
日本自動車
日本生活協同組合連合会
日本生命保険相互会社
農林中央金庫
パナソニック
東日本旅客鉄道
日比野設計
富士通
フレイベル館
文化シャッター
ホロクリエイト
本田技研工業
マツダ
ミサワホーム
みずほ銀行
三井住友銀行
三越伊勢丹

三菱電機
三菱東京UFJ銀行
森ビル
ヤマダ・ウッドハウス
ユニバーサルデザイン総合研究所
LIXIL
LIXIL住宅研究所
リンナイ
ルイ高
レーベン販売

●団体 (4団体)
高度技術社会推進協会 (TEPIA)
札幌消費者協会
GIS総合研究所
モノづくり日本会議

●自治体 (24自治体)
板橋区
愛媛県

大阪府
岡山県
金沢市
川崎市
熊本県
神戸市
篠山市
札幌市
下関市
世田谷区
敦賀市
東温市
東京都
徳島県
長野県
名古屋
福井県
文京区
松山市
三木市

宮城県
横浜市

●アドバイザー (7団体)
wiwiv
経済産業省
産業技術総合研究所
日本インダストリアルデザイナー協会 (JIDA)
日本小児科学会
日本品質保証機構
人間生活工学研究センター (HQL)

●オブザーバー (5団体)
国立成育医療研究センター
製品評価技術基盤機構 (nite)
東京学芸大学
日本赤十字社
日本デザイン振興会

(50音順・法人種別省略 2018年1月現在)

主催

特定非営利活動法人(内閣府認証NPO)
キッズデザイン協議会

共催



お問合せ キッズデザイン協議会 info@kidsdesign.jp TEL: 03-5405-2141